

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和 7 年度 相武台地区まちづくり会議 第 3 回全体会		
事務局 (担当課)		相武台まちづくりセンター 電話 0 4 6 - 2 5 4 - 3 7 5 5		
開催日時		令和 7 年 10 月 9 日 (木) 午後 6 時 00 分から午後 7 時 00 分まで		
開催場所		相武台公民館 2 階 大会議室		
出席者	委 員	2 1 人 (別紙のとおり)		
	その他	3 人 (アセットマネジメント推進課)、 2 人 (廃棄物政策課) 1 人 (資源循環推進課)、 2 人 (清掃施設課)		
	事務局	2 人 (相武台まちづくりセンター)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	4 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 会議の傍聴 3 会長あいさつ 4 議題 (1) 本市の廃棄物行政の現状と課題について (2) 活動計画等の改正について (3) 地域に向けたアンケートの実施結果について (4) もえぎ台小学校跡地の活用に向けた市民ワークショップについて (5) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項 5 その他		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 会議の傍聴

傍聴希望者が4人おり、会議に諮り傍聴が許可された。

3 会長あいさつ

4 議題

(1) 本市の廃棄物行政の現状と課題について

廃棄物政策課より資料に沿って説明。以下の意見等があった。

(委員) 資料8ページの政令市別のごみ量比較で、少ない大阪市等では、本市で行っていない特別な施策等があるのか、また、リサイクル等では対応できない処理物への対応はどのように行われているのか伺いたい。

(市) 分別の種類が多かったり、相模原では資源として回収していない剪定枝を資源ごみとして扱ったり、また集団資源回収(自治会・こども会等の団体ごとにごみを集め排出するもの)を実施することで、地域へ活動奨励金を支払う取り組み等が、本市に比べ盛んである。

他政令市の最終処分場について、廃棄物は焼却処理をしても、必ず10%程度の焼却灰が出るため、全政令市が最終処分場を保有しており、本市と同様に埋め立て量の削減が課題となっている。主な取り組みとしては溶融資源化をすることで、道路や護岸工事に使用する骨材として活用する事例があるが、コストがかかる。

(委員) 南清掃工場も溶融炉と認識しているが、いかがか。

(市) 当工場では廃棄物を溶融しスラグ化している。市内道路工事の際の砂の代替として使用することを義務付けしてる。ただし、溶融したものすべてがスラグ化するわけではなく、残った焼却灰は市施設では処理できないため、これを処理できる民間業者に委託して処理するといった選択肢も考えられる。

(市) 最後に、最終処分場が来るということは、当該地域の方に負担をかけることとなる。市としては、一定の地域に負担を強いるのではなく、全市72万市民の方々にも、ごみの減量・資源化に協力いただきたいと考え、相武台含め全22地区に説明に伺っているため、ご理解いただきたい。

(2) 活動計画等の改正について

会長より資料に沿って説明。特に意見等なし。改正案のとおり承認された。

(3) 地域に向けたアンケートの実施結果について

会長より資料に沿ってアンケート結果を共有。

(4) もえぎ台小学校跡地の活用に向けた市民ワークショップについて

アセットマネジメント推進課より資料に沿って説明。以下の意見等があった。

(委員) 別紙資料についてであるが、減歩の調整と跡地の整備調整は、順序としてどちらが先なのか。

(市) 区画整理組合へ活用意向を伝えることから始まるため、跡地をどのように活用したいかを調整することが先となる。市含め、各地権者の意向を集約したのち、減歩割合等が決められていく流れとなる。

(委員) おもいで館そのものについては、暫定期間中でも利用ができるよう、維持管理はされる予定なのか。

(市) 暫定期間中は、グラウンドや体育館の利用は可能とする方向であるが、おもいで館含めた校舎の通常利用は想定していない。

(委員) ワークショップを行うにあたり、相武台地域の定量的なデータ（年齢別人口や推計等）等も前提にすれば、より有意義なものになると思うため、実施にあたってはそのようなデータの開示も準備いただきたい。

(市) 区画整理域内であるため、将来的な統計データ等をお示しするのは難しいため、直近あるいは現状のデータを準備させていただく。

また、来年度も引き続きワークショップの開催を準備させていただきたいと思っているため、自由な意見も大事にして臨んでいただければと思う。

(委員) そうであれば、今回のワークショップが、今後の時系列としてどの時点の議論の場となるのか、その辺りを示していただければ、参加者の理解も明るくなると思う。

(市) 承知した。

(5) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項

・ もえぎ台小学校 PTA から

11月22日（土）スマイルフェスティバルと称し、閉校イベントを実施予定。

9：00～10：20で、各学年の生徒が企画ブースを実施。保護者、卒業生や地域の方の参観も可能。

午後の部でも、閉校記念事業部が企画ブースを実施し、こちらも保護者、卒業生や

地域の方の参観も可能。

また、6年生の企画として、19:00から花火をあげる予定で、現在資金を集めるためクラウドファンディングを実施中。当初目標額は60万円であるが、新聞等の掲載もあったため、現在60万円を超えている。そのため、次の目標として85万を目指し、生徒が一生懸命頑張っているため、皆さまもご協力いただければと思う。

5 その他

(1) 市からの連絡事項

「相模原市地域活性化事業交付金見直しについて（令和7年9月30日付け7市協課第1966号）」を事務局から周知。

(2) 次回まちづくり会議の予定

令和8年1月22日（木）午後6時から（場所 相武台公民館大会議室）

以 上

相武台地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	浅田 聡	相武台地区自治会連合会	会 長	出席
2	高橋 孝雄	相武台地区社会福祉協議会	副会長	出席
3	砂村 久三子	相武台地区民生委員児童委員協議会	副会長	出席
4	宮本 憲雄	相武台公民館	副会長	出席
5	鳴島 昇	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
6	奥野 智	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
7	宇田 敏秋	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
8	小林 勉	南区安全・安心まちづくり推進協議会 相武台支部		出席
9	荻原 正人	相武台地区青少年育成協議会		出席
10	永井 保子	相武台公民館運営協議会		欠席
11	迫 良寛	相模原市青少年指導委員連絡協議会 相武台地区協議会		出席
12	織田 和彦	相模原市スポーツ推進委員連絡協議会 相武台地区協議会		欠席
13	吉田 麻衣子	相武台小学校 P T A		出席
14	入江 知香	緑台小学校 P T A		出席
15	今村 貴子	もえぎ台小学校 P T A		出席
16	木村 由香里	相武台中学校 P T A		出席
17	山本 雅敏	相武台こどもセンター		出席
18	堀田 典子	相模原市立相武台第3児童館		出席
19	柏木 隆	相武台地区老人クラブ連合会		欠席
20	川崎 知恵子	相武台地域包括支援センター		出席
21	溝口 興二	相武台団地商店街		欠席
22	遠藤 誠	相模原看護専門学校		出席
23	浅利 達也	相模原市消防団南方面隊第2分団		出席
24	根本 健一郎	公募委員		出席
25	笹原 砂知子	公募委員		欠席
26	小池 清史	公募委員		出席

令和 7 年度 相武台地区まちづくり会議（第 3 回全体会）

次 第

令和 7 年 10 月 9 日

午後 6 時から

相武台公民館 大会議室

1 開会

2 会議の傍聴

傍聴希望者 名

3 会長あいさつ

4 議題

(1) 本市の廃棄物行政の現状と課題について

(2) 活動計画等の改正について …資料 1、資料 2

(3) 地域に向けたアンケートの実施結果について …資料 3

(4) もえぎ台小学校跡地の活用に向けた市民ワークショップについて …資料 4

(5) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項

5 その他

(1) 市からの連絡事項

「相模原市地域活性化事業交付金見直しについて(通知)」(市民協働推進課) …別紙通知 1

(2) 次回のまちづくり会議の予定

第 4 回全体会 1 月 22 日(木) 午後 6 時から 大会議室

出席者	☐ 浅田 ☐ 高橋 ☐ 砂村 ☐ 宮本 ☐ 鳴島 ☐ 奥野 ☐ 宇田
	☐ 小林 ☐ 荻原 ☐ 永井 ☐ 迫 ☐ 織田 ☐ 吉田 ☐ 入江 ☐ 今村 ☐ 木村
	☐ 山本 ☐ 堀田 ☐ 柏木 ☐ 川崎 ☐ 溝口 ☐ 遠藤 ☐ 浅利 ☐ 根本 ☐ 笹原
	☐ 小池

令和7年度 相武台地区まちづくり会議 活動計画書(改正案)

相武台地区まちづくり会議は、これまでの取組を継承し、地域づくりを着実に推進するため、令和7年度については次の取組を実施していきます。

1 地域課題の解決について

まちづくり会議は、まちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むための会議で、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地区で活動している団体等の皆さんを中心に構成されています。

今年度も引き続き、役員会や全体会を開催し、事業等の進行管理等のほか、各団体間等との情報交換を行い、団体間の連携強化を図ります。

2 まちづくりを考える懇談会の開催

まちづくり会議の委員と市が意見交換や情報共有をしながら、地区のまちづくりを協働して考える場です。今年度は、「もえぎ台小学校跡地の活用に向けた市民ワークショップ」を実施のうえ、とりまとめた意見を市長へ提出予定のため、当懇談会の開催は見送ります。

3 地域活性化事業交付金の申請内容の審議

幅広い層の市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、各地区において市民が自主的に課題解決に取り組む事業に交付する当該交付金は、市に申請があったすべての案件について、まちづくり会議の意見を踏まえた上で、市が交付を決定又は不決定する制度となります。

当会議は、申請案件の内容について、交付金が公金であることを前提に、次の視点等で審議(書面による審議となる場合もあります。)し、市に意見していきます。

- ・ 地域の活性化に寄与する事業か
- ・ 地域課題の解決に取り組む事業か
- ・ 事業内容が地域の特性を生かした事業か
- ・ 他団体の活動など良い波及効果を与える事業となるか
- ・ 地域に類似する事業を実施していないか
- ・ 事業に協力することができるか など

※ 今年度の相武台地区の予算額は35万円になります。

4 専門部会の設置による協議

大きな課題や検討に時間を要する課題等について、当会議の下部組織として次の専門部会を設けて、専門部会で検討した解決策の提案等を当会議にフィードバックしていきます。

(1) 相武台周辺地域小・中学校の学習環境のあり方検討協議会（平成30年から継続検討）

市学務課が事務局となり、これまで小学校の再編や学区の検討をしてきましたが、今後は中学校の学区について、相模台地区と一緒に検討を行う予定です。検討にあたり、まずは現状を把握するため、今年度は関係小中学校の保護者による意見交換が予定され、その結果に基づき、次年度から本協議会での検討を再開します。

目 的	相武台周辺地域小・中学校の児童・生徒にとって望ましい学習環境の実現に向けた検討、協議を行っていくもの
構成員	・地区自治会連合会（会長・副会長） ・地区社会福祉協議会（会長） ・地区民生委員児童委員協議会（会長） ・公民館（館長） ・小学校及び中学校PTA（代表） ・青少年育成協議会（会長）

(2) 相武台地区防災マップ検討会議（令和5年に設置し、現在は検討を休止中）

令和8年3月に閉校する、もえぎ台小学校が避難所として指定されていることから、閉校後の避難所の状況を踏まえて、検討を再開する予定です。

目 的	相武台地区防災マップを策定・改定するもの
構成員	・地区自治会連合会（会長・副会長） ・地区社会福祉協議会（会長） ・地区民生委員児童委員協議会（会長） ・公民館（館長） ・防災専門員（2名） ・各小学校及び中学校避難所運営協議会（会長） ・消防団南方面隊第2分団（代表）

(3) 図書館相武台分館のあり方検討会（令和5年から継続検討）

市図書館（相武台分館）が事務局となり、相武台地区にふさわしい図書機能・サービスを検討しており、令和7年度末に向けて検討会としての意見をまとめる予定です。

目 的	図書室機能の確保について検討するもの
構成員	・地区自治会連合会（会長・副会長） ・地区社会福祉協議会（会長） ・地区民生委員児童委員協議会（会長） ・公民館（館長） ・小学校及び中学校PTA（代表） ・青少年育成協議会（会長） ・青少年指導委員連絡協議会（地区代表） ・おはなしサークル（2団体）

5 もえぎ台小学校跡地の活用に向けた市民ワークショップ

(1) 目的

閉校されるもえぎ台小学校跡地の主に“C 棟（おもいで館）とその周辺の敷地”について、地域課題の解決に資する活用に繋げることを目指し、地域住民の主体的な検討によって、“主たる土地利用”の方向性を整理することを目的とする。

(2) 実施予定時期

令和7年11月15日（土）及び29日（土）の2日間

※その他詳細については、別紙「もえぎ台小学校跡地の活用に向けた市民ワークショップ実施要領」のとおり。

以 上

もえぎ台小学校跡地の活用に向けた 市民ワークショップ実施要領

1_目的

市教育委員会において、小学校の児童数の減少に伴う学習環境のあり方の検討を行い、令和8年4月を目途に、もえぎ台小学校を閉校し、相武台小学校及び緑台小学校の2校に再編するという対応方針が定められた。

本ワークショップは、閉校されるもえぎ台小学校跡地の主に“C 棟(おもいで館)とその周辺の敷地”について、地域課題の解決に資する活用に繋げることを目指し、地域住民の主体的な検討によって、“主な土地利用”の方向性を整理することを目的とする。

2_開催概要

(1)実施時期

- ・令和7年11月15日(土)及び29日(土)の2日間

(2)開催回数・時間

- ・全2回
- ・土日祝日の昼間に開催、1回につき2時間程度を予定

(3)会場

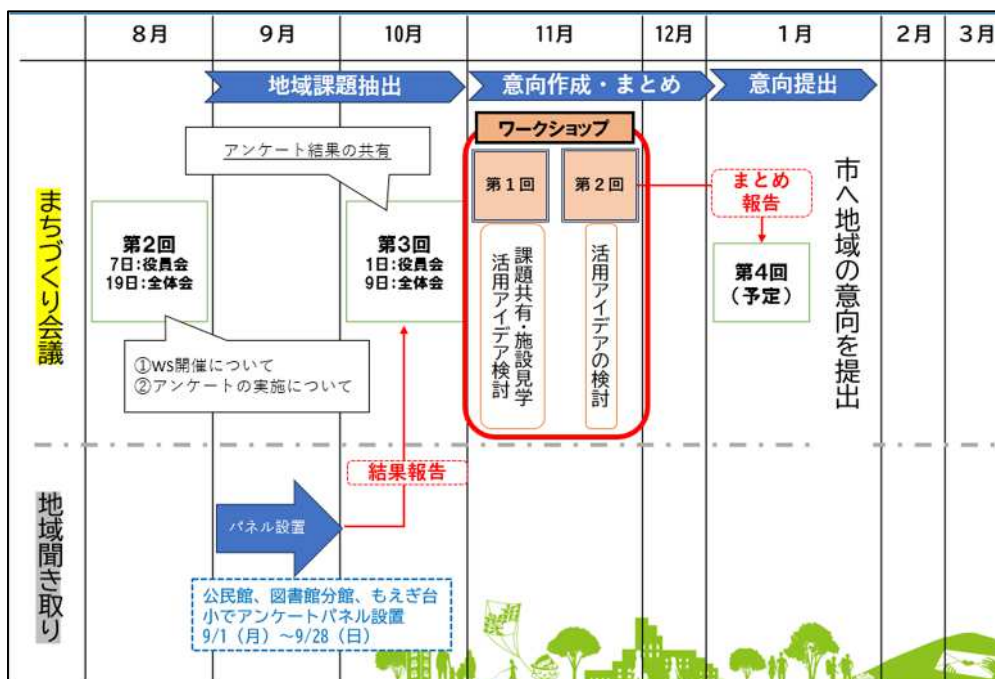
- ・第1回 もえぎ台小学校 おもいで館・教室
- ・第2回 相武台まちづくりセンター まちづくり会議室

(4)検討の進め方

ア_大事にしていきたい視点

- 組合施行である区画整理事業の事業範囲内で検討する跡地活用であるため、地権者のひとりとして、準備組合等へ希望を伝えながら実現を目指します。
- ワークショップの成果は市に提出し、市が“公共施設マネジメント”や“民間活力導入”などの視点から総合的に検討します。

イ_想定スケジュール



※今後の調整により、内容やスケジュールは変更となる場合があります。

(5)運営体制

- ・相武台まちづくりセンター・アセットマネジメント推進課が事務局となり、有識者の協力のもとに、ワークショップ全体の進行管理を行う。
- ・公共施設再編に係るワークショップの経験が豊富な有識者にファシリテーターを依頼する。

(6)傍聴

- ・ワークショップの運営に支障のない範囲で、傍聴可とする。

3 参加者・構成等

今回のワークショップでは、日頃よりまちづくりや地域活動にご尽力いただいている地域の代表、団体及び協議会から推薦のほか、関連する施設利用者(や公募)による様々な立場や世代の方に参加してもらう。

(1)構成人数

18名程度(6人×3グループを基本)

(2)参加者の構成

会長(1)	・まちづくり会議会長(1)
地域代表(6)	・まちづくり会議役員(3) ・まちづくり会議委員(3)
関係団体(11)	・民生委員児童委員協議会(1) ・相武台公民館運営協議会(2) ・もえぎ台小学校避難所運営協議会(1) ・図書館分館のあり方検討会(3) ・小中学校PTA連絡協議会(4)

※今後の調整により、団体の追加や人数は変更となる場合があります。

※まちづくり会議の公募委員により、本ワークショップの公募の主旨を兼ねます。

以 上

地域に向けたアンケートの実施結果について



実施方法について

実施方法

①アンケートパネル設置

公民館・図書館相武台分館に、アンケートパネルを設置。回答者にはシールを貼って回答していただいた。

また、もえぎ台小学校の協力のもと、在校生の皆さんにも、アンケート回答にご協力いただいた。



相武台公民館のパネル設置

②インターネットによる回答

インターネット上での回答フォームを作成し、相武台地区の自治会回覧及び掲示板にQRコードを掲示。



回答フォームQRコード

回答数の内訳

●公 民 館…	338票	} 計 743 票
●図 書 館 分 館…	201票	
●ネ ッ ト 回 答…	204票	
●もえぎ台小学校…	262票	

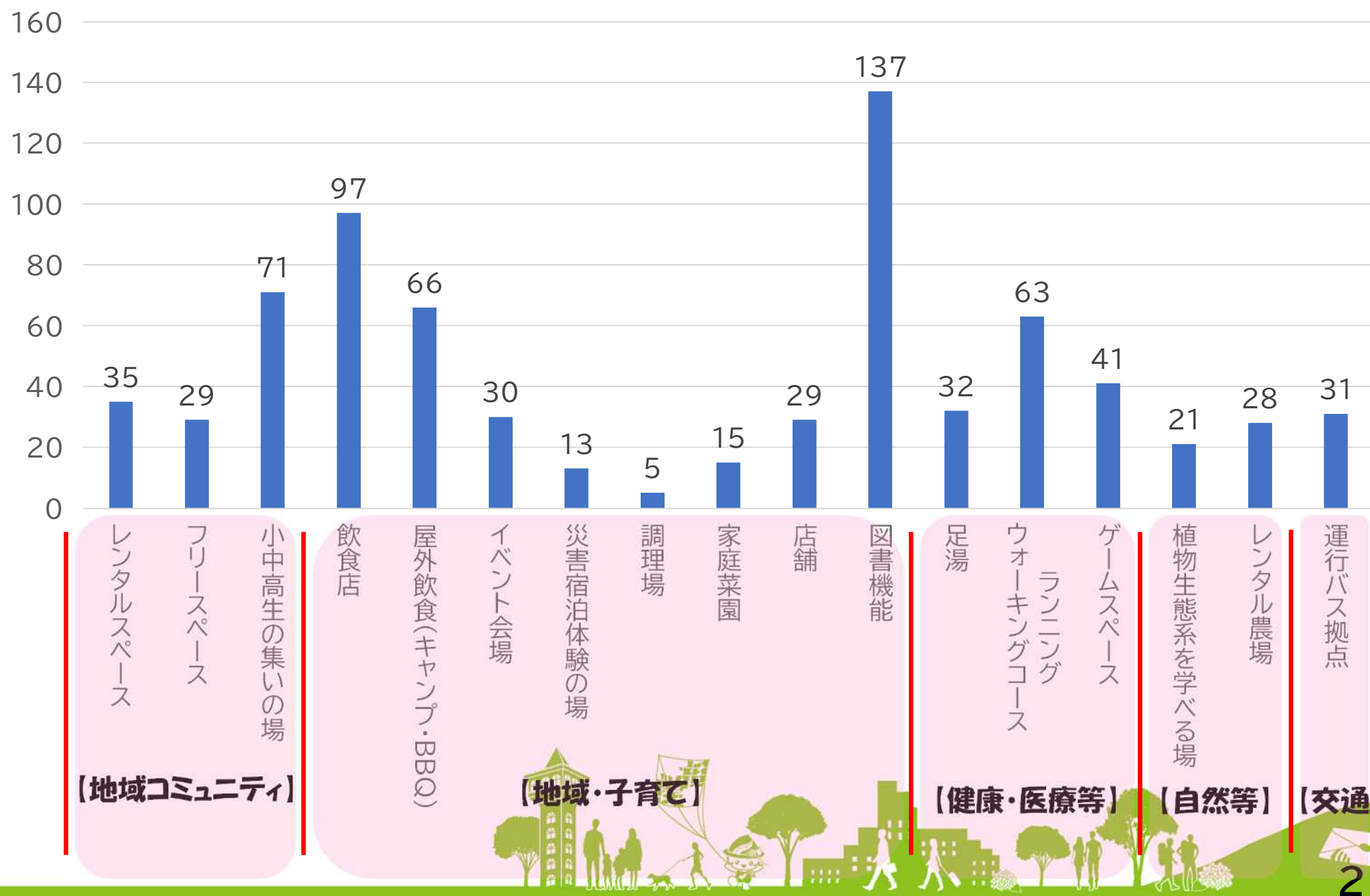


公民館・図書館相武台分館・ネット 回答結果

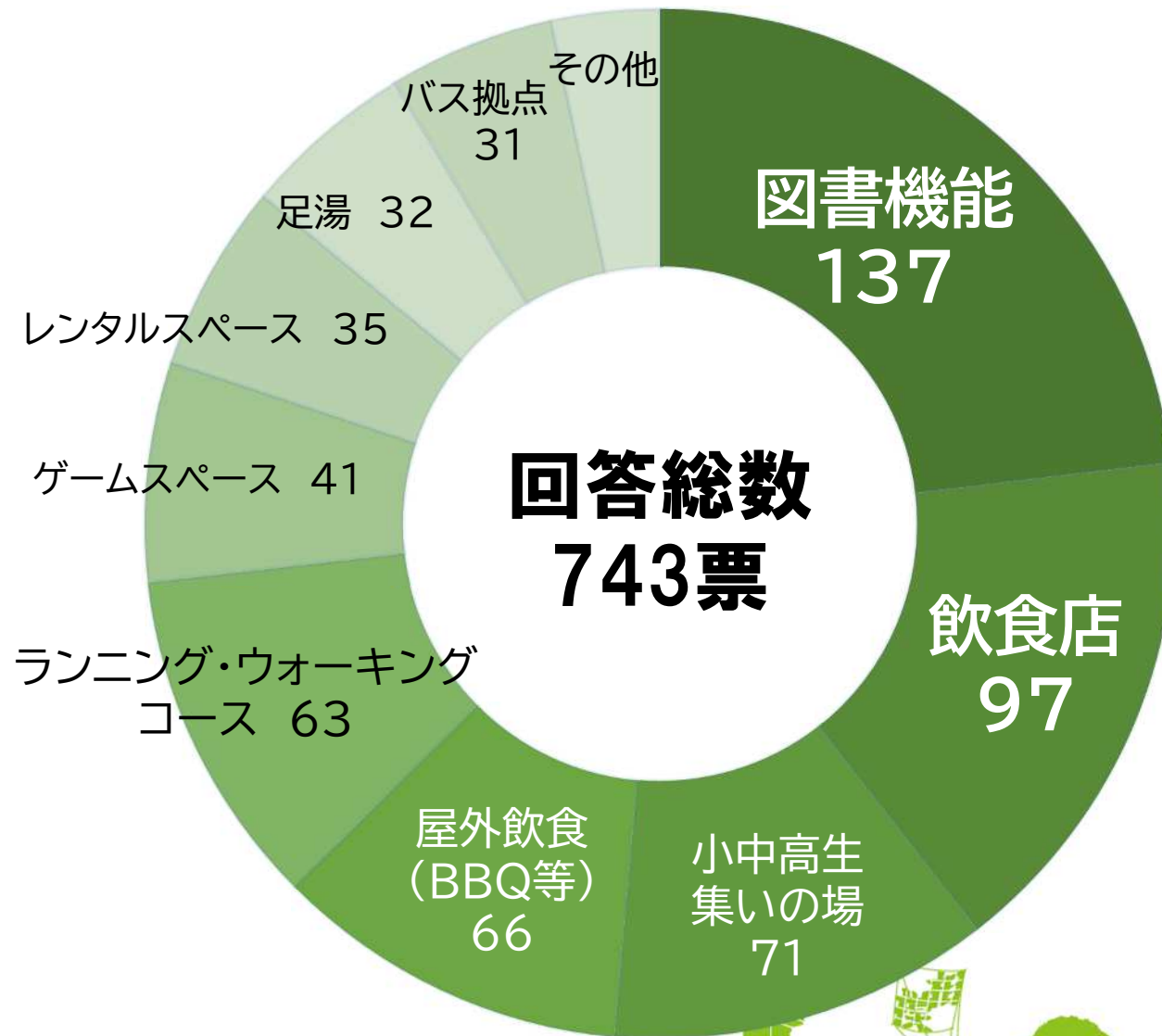


全項目一覧（公民館・図書館相武台分館・ネット）

総票数:743票



各年代全体集計



● 上位3項目は…

- 1位 **図書機能**
- 2位 **飲食店**
- 3位 **小中高生集いの場**

● 回答者の年代割合

40～50代	36.8%
60代以上	33.5%
10代以下	15.75%
20～30代	13.86%

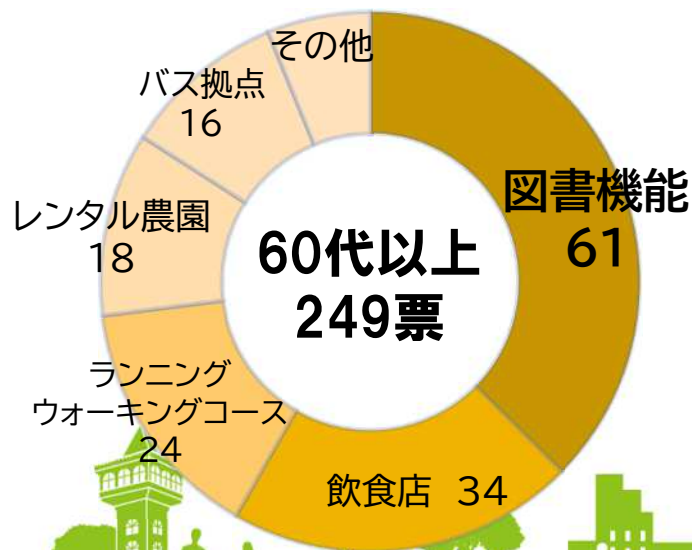
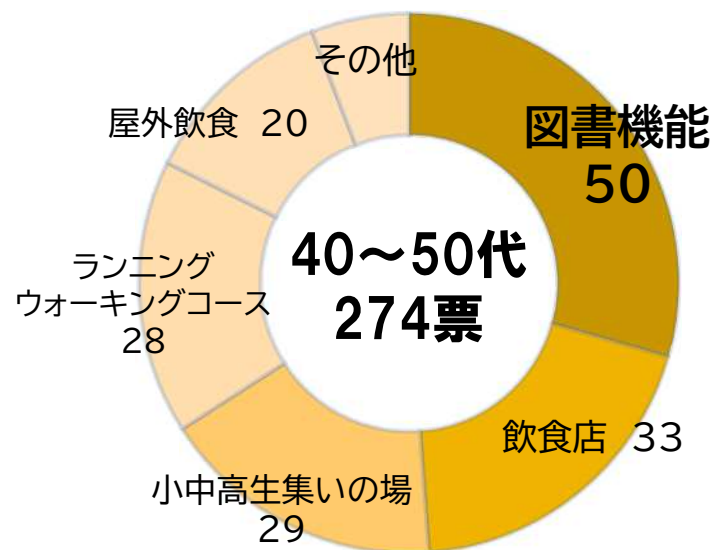
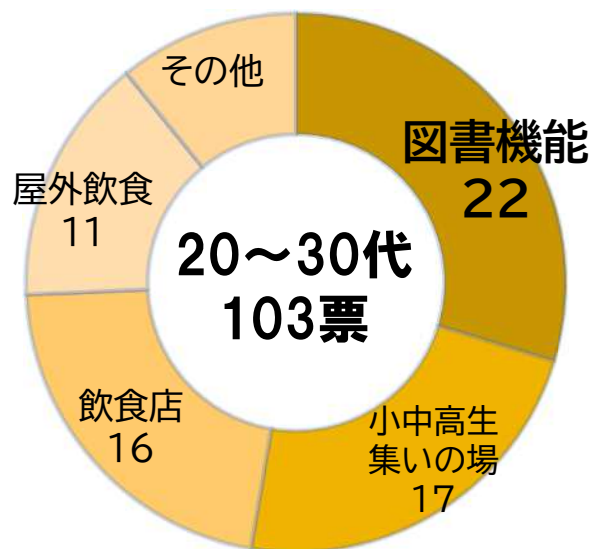
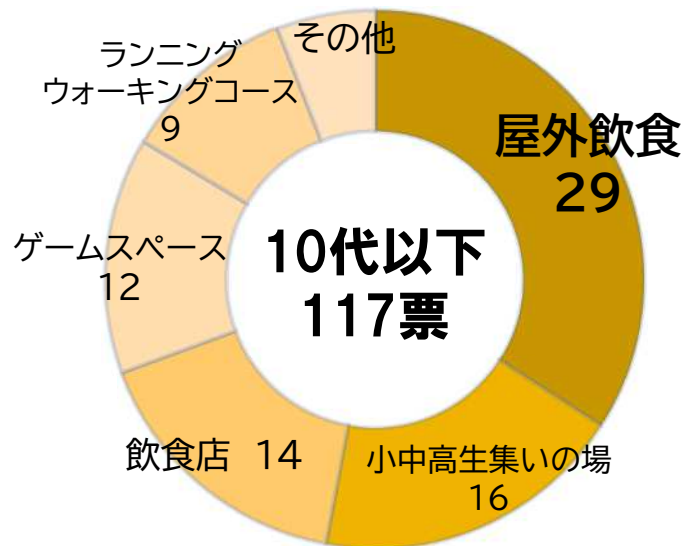
※掲示された上位項目以外はその他に含む。



年代別の主な上位（公民館・図書館相武台分館・ネット）

各年代別

※各年代の上位4～5項目を表示(それ以外はその他に一括)



●20代以上の1位は

図書機能

●どの年代にも…

飲食店が上位に

●50年代以下には…

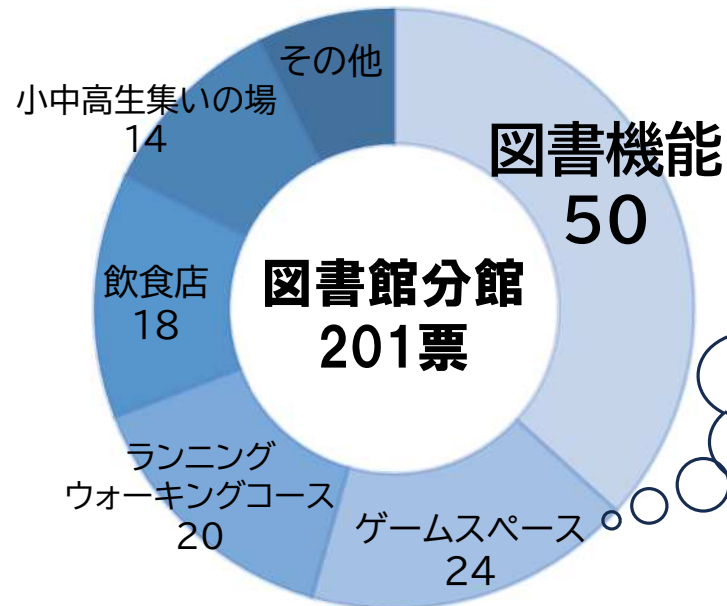
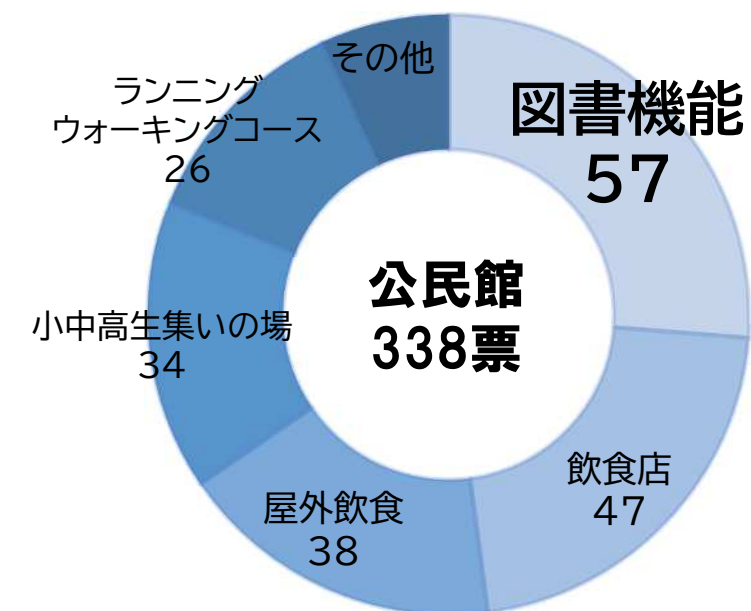
小中高生集いの場
がそれぞれ上位に



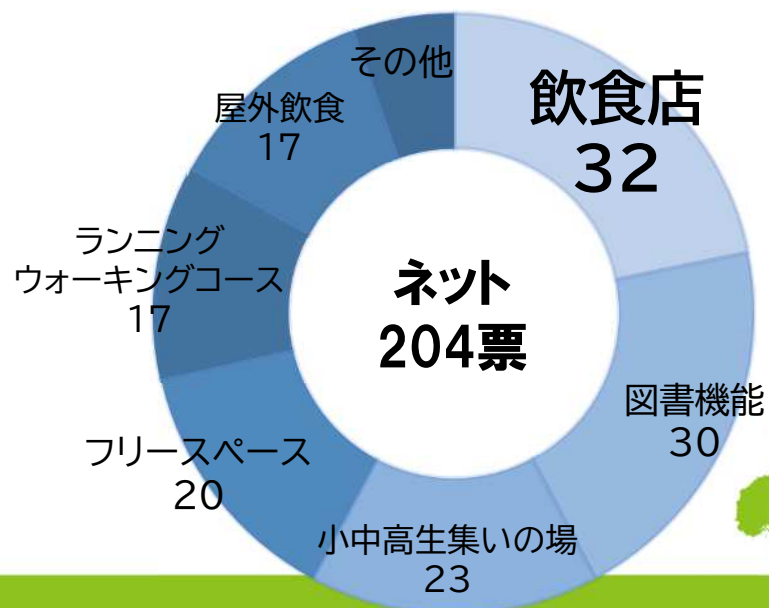
回答方法別の主な上位（公民館・図書館相武台分館・ネット）

回答方法別

※上位5～6項目を表示(それ以外はその他に一括)



図書館分館では、麻雀や囲碁などの「ゲームスペース」が2位となりました。



●いずれの回答方法も

図書機能 が2位内に

その他の主な上位…

飲食店

屋外飲食(キャンプ・BBQ)

ランニング・ウォーキングコース

小中学生の集いの場

など

飲食系

公民館

- **100円均一の店**（相武台前駅に小規模のものしかないため）
- **プールを残して**、子どもの夏の遊び場や、水難事故防止の講習会（着衣水泳教室等）を実施して欲しい
- **駐車場**が不足しているので、ここに作って欲しい
- **ホームセンター**か**スポーツクラブ**の誘致
- 遊具が豊富な**公園・室内遊戯場**
- **ドッグラン**

図書館分館

- **災害避難場所**
- **スポーツクラブ**や**ホームセンター**
- **駐車場**
- シニア世代の喜ぶもの



自由意見（ネット）

- キャッチボールやバッティング練習ができる場所
- バスケットコート
- 自習スペースのある図書館

10代以下意見

- 集客の見込めるカフェ・商業施設
- 子育て支援施設
- 芝生のグラウンド
- 管理やコストのかからないもの

20～30代以下意見

- リハビリ施設
- フリマ等で、人が繋がれるリサイクルスペース
- 植物園
- 災害時の避難者受け入れ施設
- スケートボード場
- ドッグラン
- ホームセンター
- 学童保育・児童クラブ
- サッカーや野球で地域のチームが使える場
- 楽器の演奏練習ができる場

40～50代以下意見

- 市営駐車場
- 維持費のかからないもの

60代以上意見

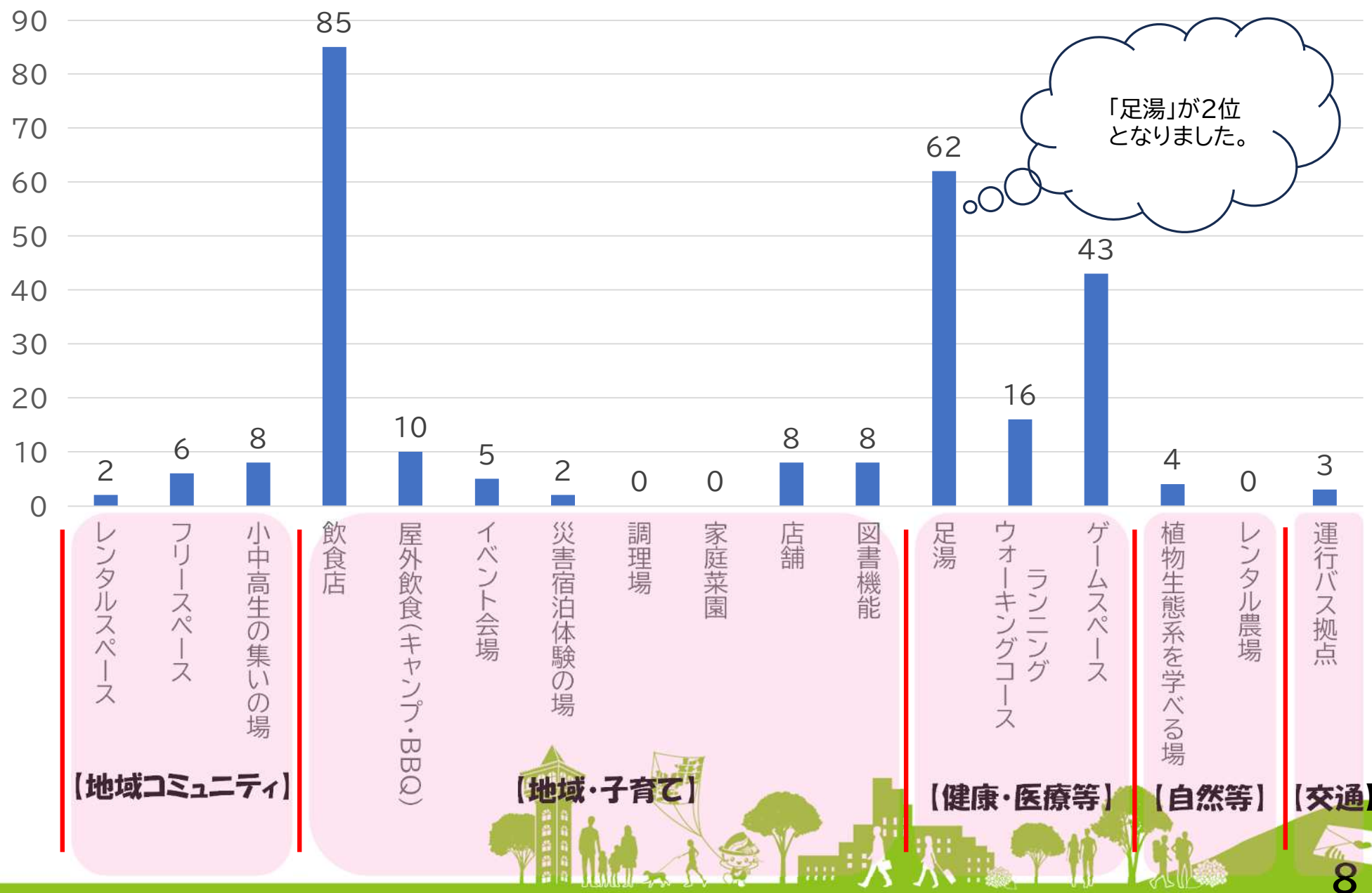


もえぎ台小学校在校生 回答結果



全項目一覧（もえぎ台小学校在校生）

総票数:262票

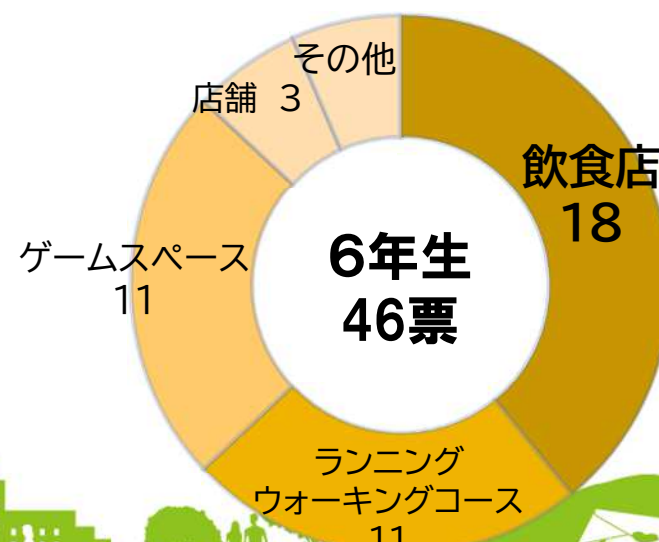
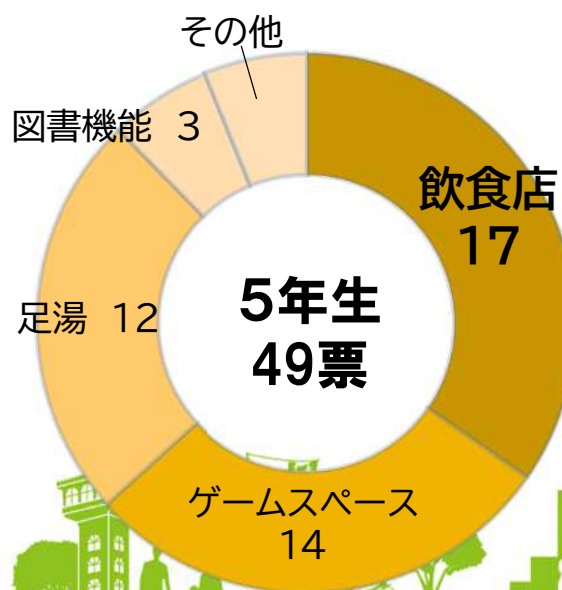
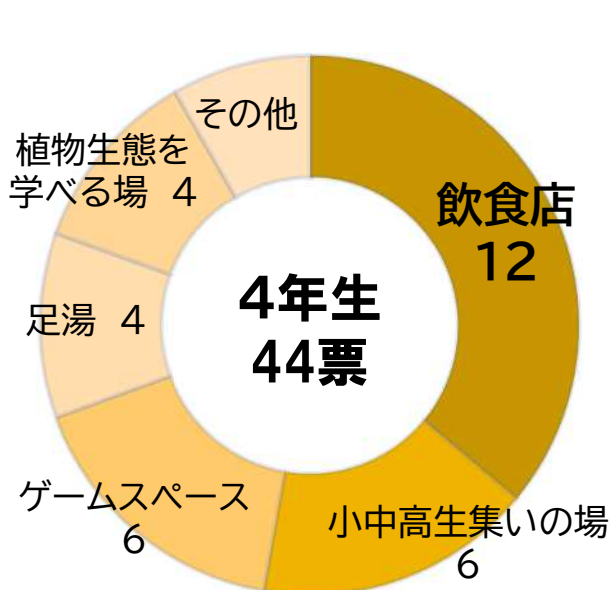
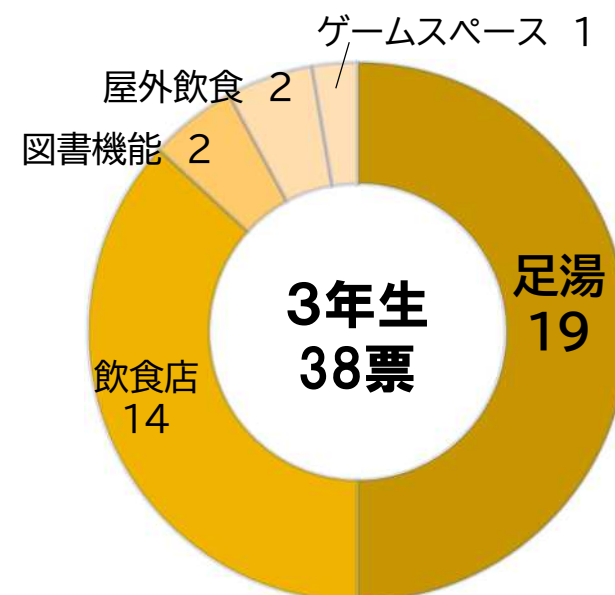
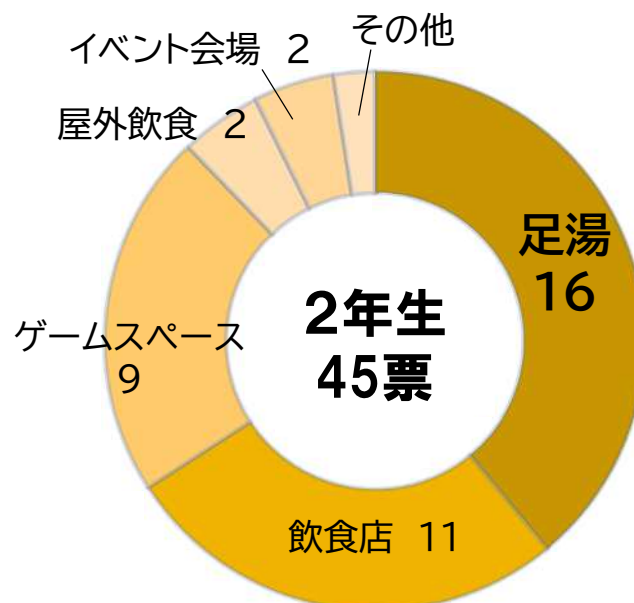
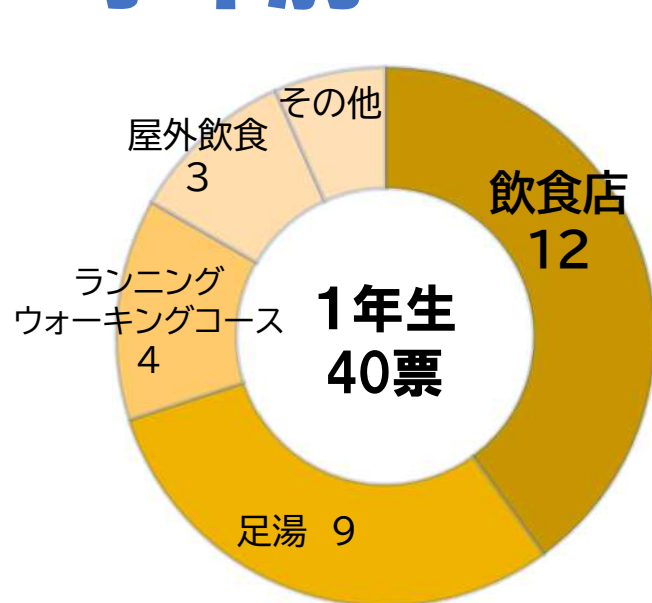


学年別の主な上位（もえぎ台小学校在校生）

学年別

総票数：262票

※各学年の上位4～5項目を表示(それ以外はその他に一括)



「もえぎ台小学校跡地のC棟（おもいで館）と その周辺の敷地に整備したい “主な土地利用”について」



実施予定日：第1回 11月15日（土）
第2回 11月29日（土）

検討の出発点 「街の駅」化計画

公共施設へのパネル設置

【結果】

1位__○○

2位__〇〇

1位__○○

2位__〇〇

(その他意見)



● ~ ~

● ~ ~

地域意見の 聞き取り

主な活用案の検討 11月

市民ワークショップ第1回(15日)・第2回(29日)

<第1回1部>

○形式：
現地見学＆
事務局説明
○目標：
検討の前提とな
る知識を得る

【事務局からの
説明事項】

- 検討の目的
- これまでの経過
- 跡地の基本情報
- アンケート
パネルの結果
- WSの概要
- 行政側の視点
(区画整理事業による制約・公共施設マネジメントの考え方・行政利用の方向性)

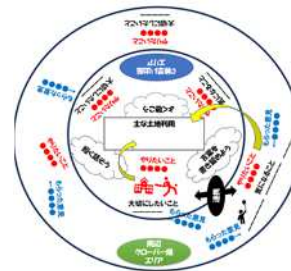
<第1回2部>

○形式:WS
○目標:
参加者がたくさん
のアイデアを出す

検討（ワーク）のイメージ

①地区視点でのアイデア

②跡地視点でのアイデア



<第2回>

○形式:WS
○目標:
各グループの
アイデア
をまとめる

**グループ
Aの
アイデア**

**グループ
Bの
アイデア**

グループ
Cの
アイデア

集約

市へ提出する地域意向作成
1月

まちづくり会議第4回(予定)

重要

【主な土地利用】

●●●●●



コンセプト（目指す未来像）

• ●●●●●●●●●●●●●●●●

実現に向けたアイデア

(大事にしたいこと)
●●●●●●

• ●●●●●

(配座が必要なこと)
●●●●●●

• ●●●●●

• ●●●●●

.....

• • • • •

(複数パターンも可)

ワークショップの目的

今回のワークショップでは、もえぎ台小学校跡地の、

“C棟おもいで館とその周辺の敷地（敷地約2,500㎡）”

に整備したい、“**主な土地利用**”を整理することを目指します。

ここを、
どう使えば良い
でしょうか？
(レンタルスペース・
店舗など)



検討のポイント

- 5～10年先を見据えて検討する。
- 地域の課題解決に資する活用方法を検討する。
- 街の駅画計画のアイデア全てを実現することは困難。(敷地面積の制約等)

(参考) ワークショップとは

(概要)

参加者が主体的に体験・議論・作業を行いながら、検討を進める形式です。

(特徴)

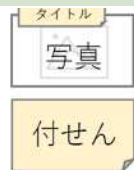
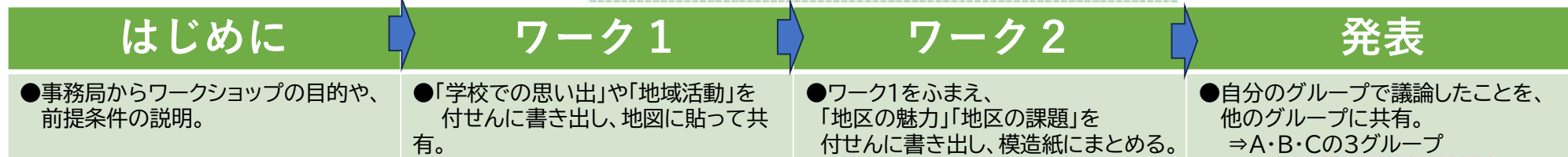
- 双方向のやり取り**(講師だけでなく参加者も意見を出し合う。)
- 小グループでの検討**(4～6人程度でテーマごとに話し合い、全体に共有する。)
- 意見の見える化**(模造紙や付箋などのツール使い、意見を可視化する。)
- 安心して話せる雰囲気づくり**(意見を否定せず多様な意見を集める。)

参考_ワークショップの流れ(旧青葉小学校 第1回目WS)



ワークテーマ

学校での思い出や地域活動を共有して
地域の魅力・課題を考える



【ファシリテーター】

参加者が意見を出しやすく、議論が効果的に進むように進行・支援する役割。
東京都立大学の讃岐先生にご協力いただきました。



1日目（11月15日）のプログラム

9月時点案

9：10～9：40
(30分)

開会あいさつ・学校敷地内の視察

9：40～10：00
(20分)

本日のワークショップの背景説明

10：00～10：10
(10分)

休憩

10：10～11：10
(60分)

グループワーク①【付せん・地図形式】
“地域の魅力や課題とその配置”を整理しよう！

11：10～11：30
(20分)

発表・意見交換

11：30～12：00 閉会・片づけ

2日目（11月29日）のプログラム

9月時点案

9：10～9：30 (20分)	開会あいさつ “前回の振り返り”と“本日の内容”の説明
9：30～10：10 (40分)	グループワーク②【えんたくん形式】 “C棟とその周辺の敷地”を使ってやりたいことを考えよう！
10：10～10：50 (40分)	他グループと意見交換(30分) ➡意見を持ち帰り、ブラッシュアップ(10分)
10：50～11：00 (10分)	休憩
11：00～11：30 (30分)	グループワーク③【模造紙ポスター形式】 GW②の成果を“ポスター形式”にまとめよう！
11：30～11：50 (20分)	発表・意見交換
11：50～12：00	閉会・片づけ

1日目 ワーク①

“地域の魅力や課題とその配置”
を整理しよう！

1. 地域の“魅力【青】”と“課題【赤】”を付せんに書き込もう。

2. 地域の地図を見ながら、魅力や課題の発生地点を考え、付せんを貼り付けよう。

3. 2を踏まえて、もえぎ台小学校周辺に、“足りない”と思う施設やサービスを

“付せん【黄】”に書き出し、地図のもえぎ台小周辺に貼り付けよう。



2日目 ワーク②

“C棟とその周辺の敷地”を使って
やりたいことを考えよう！

ワーク② “C棟とその周辺の敷地”を使ってやりたいことを考えよう！

1. 街の駅画計画の活用案から「特にやりたいこと」をえんたくんに書き出そう。
2. 自分の書いたことを発表し、他の人から言われた意見を、書き込もう。
3. 1で出したアイデアについて、
「実現にあたり大切にしたいこと、気になること」をえんたくんに書き出そう。
4. 自分の書いたことを発表し、他の人から言われた意見を、書き込もう。
5. グループとして一番やりたい活用案を、「主な土地利用」として相談しよう。

“えんたくん 使い方のポイント”

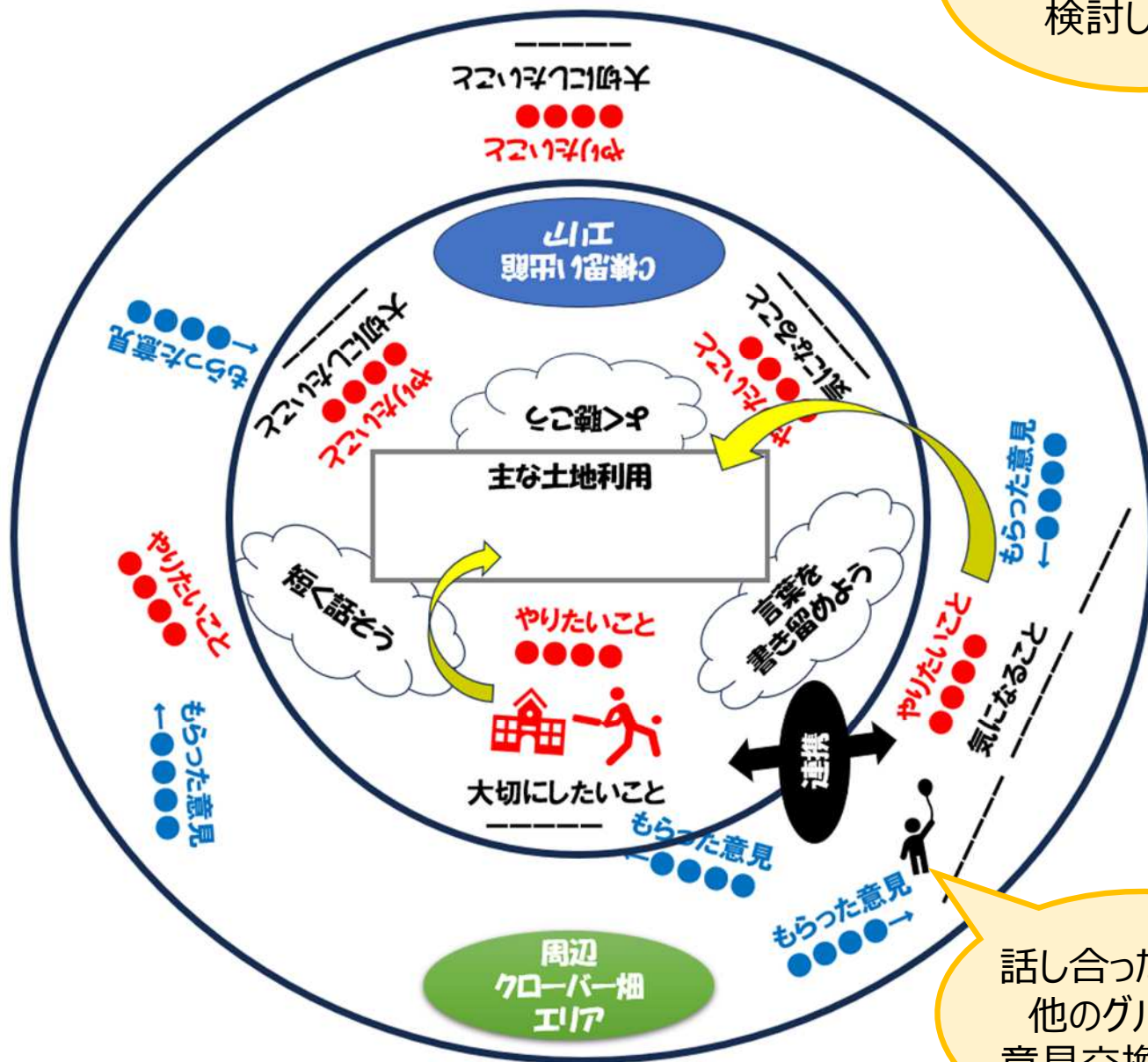
- 他の人の発言も書き込もう
- 話し合いで出た良いなと思うアイデアは、自分のものにして書き加えよう
- 質より量。失敗を恐れずどんどん書こう

考える→書き込む→お互いに共有する→共感するものを書き込む

ワーク 完成イメージ

9月時点案

“街の駅化工画”
の項目を意識して
検討しよう。



話し合った結果は
他のグループと
意見交換します。

【地域コミュニティ】	【健康・医療・福祉】
レンタルスペース	足湯
フリースペース	ランニング・ウォーキングコース
小中高生の集いの場	ゲームスペース(eスポーツ・ボードゲーム・麻雀・将棋など)
【教育・子育て】	【自然・環境】
飲食店(こども食堂・Café・Bar)	植物や生態系を学べる場
屋外飲食(キャンプ・BBQ)	レンタル農園
イベント会場(DIY・料理教室・芸術活動等)	
災害宿泊体験の場	【道路・交通】
調理場	運行バスの拠点
家庭菜園	
店舗	
図書機能	

他グループと意見交換

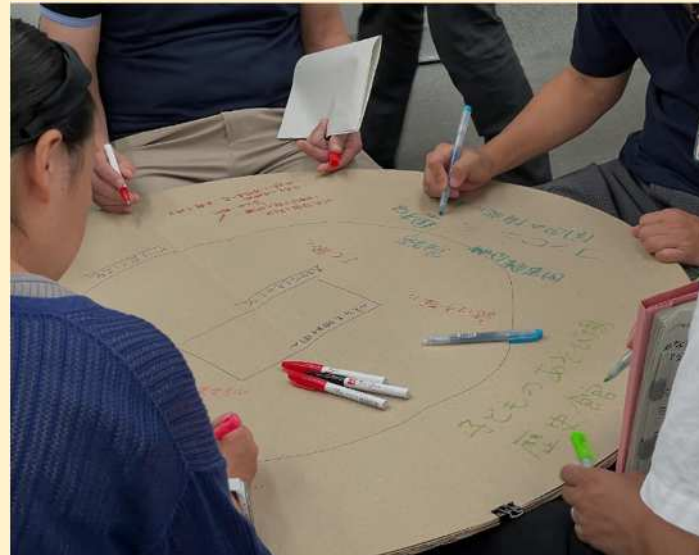
①他グループの検討結果を聞く

席替えして、他のグループでは
どのように検討したかを
聴き合いましょう！



②元のグループに戻る

①で聴き合った話を基に、
自分たちのアイデアを
フラッシュアップしましょう！



2日目 ワーク③

やりたいことを“ポスター形式”に
まとめよう！！

雛形にグループワーク②の内容をまとめよう！

1. ワーク②で出たアイデアを、学校の敷地図に書き込もう。
2. 雛形（模造紙）をつかって、ポスター形式にまとめよう。
 - 主な土地利用
 - サブで欲しい機能
 - コンセプト（目指す未来像・地域にとってどんな場所になって欲しいか）
 - 実現に向けたアイデア（大事にしたいこと・配慮が必要なこと）

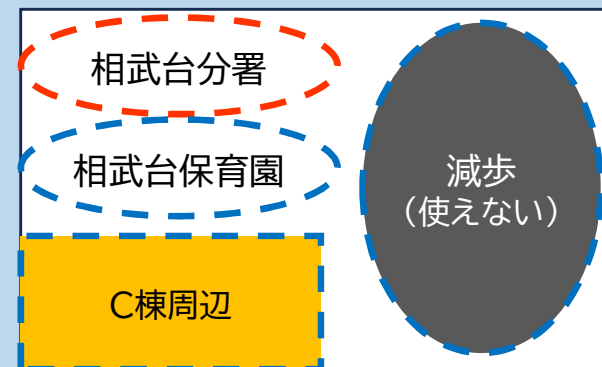
[illegible]

もえぎ台小学校跡地「行政活用エリア」の、現時点の検討状況について

【パターン①】

消防相武台分署と相武台保育園を再整備する場合
(R7.8.19まちづくり会議資料)

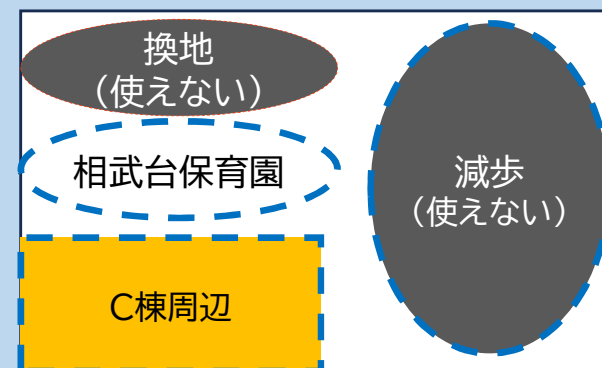
もえぎ台小跡地イメージ



【パターン②】

相武台保育園のみ再整備する場合
(相武台分署は、もえぎ台小跡地の面積を活用して
他の敷地で再整備)

もえぎ台小跡地イメージ



※保育園の再整備についても現在検討中であり、まだ意思決定されていないため、
全く異なるパターンとなる可能性もあります

※減歩の場所も含め、もえぎ台小跡地内の施設の配置案が決定するのは数年先です

別紙通知Ⅰ

7市協課第1966号
令和7年9月30日

まちづくり会議代表(会長) 殿

市民協働推進課長

相模原市地域活性化事業交付金見直しについて(通知)

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から市政につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、相模原市地域活性化事業交付金について、令和6年度に本交付金について活動団体へのヒアリングを実施したところ、交付期間の見直し等を求める声があったことから、別紙「地域活性化事業交付金見直しについて」のとおり、令和8年度に向けて制度の内容を見直すこととなりましたのでお知らせいたします。

今後ともご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

以 上

市民・地域活動支援班
石原・田頭
042-769-8226(直通)

令和8年度からの 地域活性化事業交付金見直しについて(概要)

市民局 市民協働推進課

※令和7年度にモデル事業を実施し、令和8年度に要綱改正を行い本格的な運用を予定

◎見直しのポイント

- ✓ 交付回数を3年（3回） → 最大5年（5回）までに延長できる。
- ✓ 交付金の補助率は、3回目までは10/10以内、4回目は3/4以内、5回目は1/2以内とする。
- ✓ マップ作成系事業は、情報更新の必要性から交付回数の制限はなし。
(ただし、継続して交付申請をする場合は、直近で交付金交付を受けた年度の翌年度から起算して原則3年を経過している必要がある。)

	対 象	交 付 期 間	補 助 率
従来	要綱第2条別表第1に掲げる事業	3年間又は3回	3年（3回）目まで 10/10以内
拡充 部分	要綱第2条別表第1に掲げる事業のうち、 区で強化したいことや事業の発展性等を鑑 みて、各区で対象を決定する。	最大 5 年間 又は5回	<u>○ 4 年（4回）目は3/4以内</u> <u>○ 5 年（5回）目は1/2以内</u>

相模原市地域活性化事業交付金交付要綱（抜粋）

別表第 1（第 2 条関係）

交付対象事業	
1	地域の防災・防犯に関する事業
2	地域の保健・健康づくりの増進に関する事業
3	地域福祉の増進に関する事業
4	産業や観光の振興に関する事業
5	環境の保護・保全に関する事業
6	青少年の健全育成に関する事業
7	地域の文化・伝統の振興に関する事業
8	生涯学習に関する事業
9	地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業
10	区が推進する重点事業
11	その他地域のコミュニティづくりを目的とし、区長が特に認める事業